



# 南条つ子

南条小学校だより

南条つ子は 進んで学ぶ子

R1.12.10

No.81

思いやりのある子

かいっぱいやりぬく子

目標 ともに学び 豊かな心で未来を切り拓く子の育成



## ○ ありがとう郵便局

昨日、南条つ子委員会が、「ありがとうポスト」を中ホールに設置してくれました。

今年度、「おはよう」「こんにちは」「さようなら」のあいさつに付け加えて、「ありがとう」をしっかりと言うように、また、言われるようなことをたくさんしようと伝えています。ポストの横にはハガキが置いてあり、ハガキの表には、「相手のクラス名、名前、差出人の名前」、裏には、「いつ、どこで、ありがとうのわけ」を書くようになっています。もうすでにたくさんのハガキが投函（郵便物をポストに入れること）されています。

これからもどんどん投函され、全員の子どもたちに配達されることを期待しています。



## ○ 2年生 おもちゃランド

12月10日（火）、2年生が1年生を招待して、「おもちゃランド」を行いました。「とことこガメ」「びっくりばこ」「おたからつり」「パズルや」などの全部で10のコーナーを設けて、1年生に体験してもらいました。昨年、1年生（現2年生）の時は、こども園の年長さん（現1年生）を招待して「あきフェスタ」を行いましたが、あれから1年が経ち、招待する方も招待される方も、それぞれの成長の跡を感じることができました。



## ○ 5年生 SASA2019 始まる Student Academic Skills Assessment

12月10日（火）、県内の小学5年生と中学2年生対象の、福井県学力調査（SASA2019）が始まりました。小学校の調査対象は、公立小学校187校と義務教育学校1校の計188校、7059名の児童で、調査内容は、今日は国語、明日は、算理のテストと質問紙になります。

県では、1951年（昭和26年）から独自の学力調査を実施しており、今回で69回目となります。また、来年4月16日（木）には、全国学力・学習状況調査が、小学6年生（国算、質問紙）と中学3年生を対象に行われる予定です。



## <教育評論家 親野 智可等 先生（本名：杉山桂一さん）の言葉>

【子どもを本当に幸せにする「親の力」】ここでは、全部で15このうち4つを紹介します。

### ・肯定語で言う

「○○しなきゃダメ」という否定語を「○○するといいよ」という肯定語に変えると、何となく明るい結果がイメージできるようになります。それによって、受け入れられやすくなります。

応用としては、「○○すると□□だよ」という言い方で、「先にやっておくと後が楽だよ」とか「半分でもやっておくと、夕食後の自由時間が増えるよ」などがあります。これらは、良い結果のイメージをより具体的に伝えています。

### ・抽象的でなく具体的に言う

「部屋を片づけなさい」という言い方より、「出ている服を全部ダンスに入れよう」などのほうが効果があります。「片づけなさい」のような抽象的な言い方だと、片づけが苦手な子は何をどうすればよいかわかりません。後者のように具体的に言えば取り組みやすくなります。

### ・理由をつける

「○○だから□□しよう」というように、理由をつけると説得力が高まります。「寝てる人が起きてしまうから、声の大きさを半分にしてよ」や「走ってお年寄りにぶつかると、お年寄りの骨が折れて、歩けなくなってしまうかもしれないよ。だから走るのはやめよう」などです。「静かにしなさい」「走ってはダメ」と大きな声で叱りつけるより、子どもの目の高さで穏やかな声で、このように諭した方が効果があります。

### ・「ユー（You）メッセージ」でなく「アイ（I）メッセージ」で言う

「何度言ったら（あなたは）守るの？」とか「なぜ（あなたは）こんなに遅いの？ もっと早く帰ってこなきゃダメでしょ」などの言い方は、「あなた」を主語にしているのでユーメッセージと言います。ユーメッセージには、相手を（に）非難、説教、指示、評価する要素が入りやすいという特徴があります。ところが、「私」を主語にしたアイメッセージに変えると、「守ってくれると（私は）うれしい」とか「帰りが遅いと（私は）心配だよ」などとなり、それらの要素が入らなくなります。それによって、言われた方も素直に受け入れられるようになります。

こうした言葉がけは、教師が児童に対して行う場合にも、役に立っています。